



切磋琢磨

平成28年11月17日発行

九州地区へき地・小規模校教育研究大会（沖縄大会）が開催されました

第62回九州地区へき地・小規模校研究大会沖縄県久米島大会が「島に誇りを 心に夢を未来を拓く へき地の子」を大会スローガンに、10月27日、28日の両日、久米島町具志川改善センターや本校などを会場として開かれました。九州各地から290名の教職員・教育関係者が集い発表・協議を行いました。

各会場では熱心な研究協議が行われ、へき地及び小規模を生かした教育実践や学校と地域との連携の取り組みの様子について協議を深め、参加された先生方と久米島の教育実践を共有するとともに、高く評価されていました。

当日は駐車場案内や接待等でPTAの皆さんにもお世話になりました。ありがとうございます。



信じて精一杯生きていく……。歌詞に込められたメッセージを心を込めて歌う姿は輝いていました。本番のステージに立つまでには各学年とも様々なドラマ、取り組みがありました。なかなか上手く進まない練習、気持ちが伝わらずイライラしてしまう場面、話し合っ、理解し合っ、そして一つになる。色々な事を乗り越えてのステージはきっと生徒の心に忘れられない一場面として残ることでしょう。結果は、1、2年生が「銀賞」、3年生は「金賞」、見事「グランプリ」を受賞し、12月8日に行われる那覇地区音楽発表会に久米島町代表として派遣されます。次のステージでも素晴らしい歌声が響くことを期待します。

個人賞として、1年生の渡慶次李世さんが指揮者賞、2年生の伊地航輝さんが最優秀指揮者賞を受賞しています。1、2年生の皆さん、来年も良い合唱を期待しています。



グランプリを受賞した西中3年生
那覇地区音楽発表会に出場します

3年生グランプリ獲得 町中学校合唱コンクール

「届けよう歌詞に込められたメッセージ 響け我らのハーモニー」のテーマのもと、11月13日（日）に開催された合同合唱コンクールでは、各学年ともステキな合唱を披露してくれました。

1年生は、夢に向かってあきらめない気持ちを、2年生は未来への希望を、3年生は自分を

校内意見発表会

10月12日（水）に校内意見発表会を開催しました。

今年は、台風接近による休校と重なり、本来の開催日より一週間遅い実施となりました。

1年生2名、2年生3名、3年生3名が、日頃思っていることや感じていることを全校生徒や保護者の前で堂々と発表することができました。

「部活」「職場体験」「家族」など、身近な題

材をテーマに、自分の考えをまとめており、子ども達が引き込まれるように聞き入っていたのが印象的です。

最優秀賞に3年1組の平良桃香さん、2年1組の國吉陽向さんが見事、選ばれました。

11月2日(水)久米島西中学校体育館にて、久米島地区意見発表大会が開催されました。球美中学校と久米島西中学校の代表生徒7名が、沖縄県中学校意見発表大会出場を目指して健闘しました。各学校の代表生徒ということもあり、聴衆を引き込む力も抜群で、原稿を暗記し、「語り」で勝負していました。内容に関しても、自分が体験した事から考えたことが上手にまとめられており、「意見文」の書き方の学習にも繋がる良い機会となりました。

最優秀賞に、球美中学校の吉田宣開さん、比嘉夏妃さんが選ばれました。2人は12月に那覇地区で開催される県大会に出場します。久米島代表として、頑張ってくれることを期待しています。

久米島西中代表として出場した、平良さん、國吉さん、盛吉さんも最優秀賞に迫る大健闘でした。

10月15日に石垣市で行われた、第58回沖縄県中学校陸上競技大会において、本校の國吉吹君が見事優勝しました。

國吉君は久米島陸上記録会では60m、那覇地区大会では65m、そして県大会では70m38と大会ごとに5mも記録を伸ばしての優勝

です。おめでとうございます。

いっこく堂講演会

11月7日(月)に、腹話術師のいっこく堂さんによるキャリア教育の講演会が本校体育館で開催されました。

腹話術を交えながら、これまで体験した様々なことをわかりやすく、おもしろくお話ししていただきました。生徒にとって、これからの進路設計に大いに役立つ講演会になったと思います。



お知らせ

- 夜間パトロール 11月18日(金)2学年保護者
- 2学期期末テスト 11月22日(火)～
- 修学旅行説明会 11月29日(火)15:00～予定
- 人権特設授業 12月9日(金)改善センター
- PTA忘年会 12月9日(金)
- 生徒会長選挙 12月12日(月)
- 三者面談・進路決定 12月14日(水)～16日(金)
- 2学期終業式 12月22日(金)